

# 強風に対する農作物・農業用施設の技術対策について

令和8年1月29日  
大里農林振興センター

1月11日（日）、1月20日（火）に最大瞬間風速 23m以上の強風が吹きました。今後も強風が吹く可能性があります。技術対策資料を以下のとおり作成しましたので、参考としてください。なお、今後の天気予報には十分に注意して下さい。

## 園芸用ハウス

- 1 園芸用ハウスでは、支柱、支線、ターンバックル、ビニルの破れなどを点検・補修し、必要に応じて筋交いを入れるなどして補強する。  
また、周囲に風で飛散する物がないように整理する。
- 2 特に、積雪で損壊していないハウスであっても、谷部分の被覆資材のゆるみやゆがみで強度不足になり、損壊しやすくなっている可能性があるため、入念に点検する。
- 3 直前対策として、出入口、天窓、サイドをしっかり固定し、隙間からの風の吹込みを防ぐ。また、換気扇をまわしてハウス内部を負圧にし、被覆材のバタつきを防ぐ。

## 露地野菜

- 1 ベタがけ栽培やトンネル栽培では、被覆資材が強風であおられないよう点検・補強するとともに、被覆資材のすそを土中に埋めるなどの対策を講じる。
- 2 強風による葉の損傷等が見られた場合には、速やかに薬剤防除を行う。

◎農薬を使用する際は、必ず使用農薬のラベルを確認し使用基準を守ってください